

動的テキスト属性

概要

ダイナミックテキストアトリビュートを使用すると、ダイナミックコンテンツおよびルールを作成できます。

一度保存すると、ルール（テキスト/数字/日付の比較用）やアイテム内の動的テキストとして使用できます。

サポートされている属性タイプ：

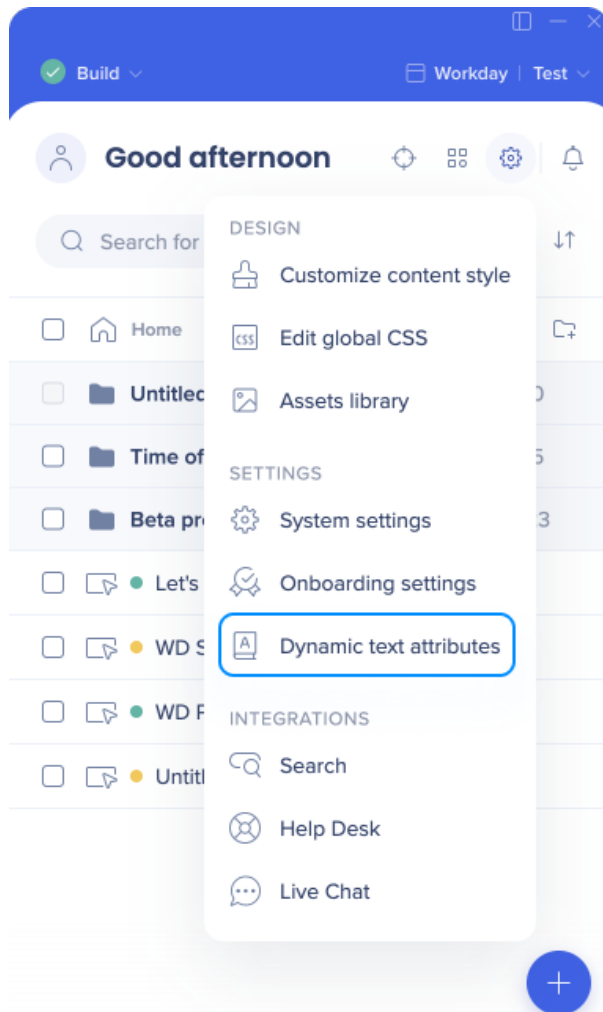
1. 変数
2. WalkMeデータ
3. Cookie
4. jQuery
5. テキスト（入力したテキストは、ユーザーに表示される値になる）
6. On Screen Element（画面上エレメント）
7. Date（日付）

ユースケース

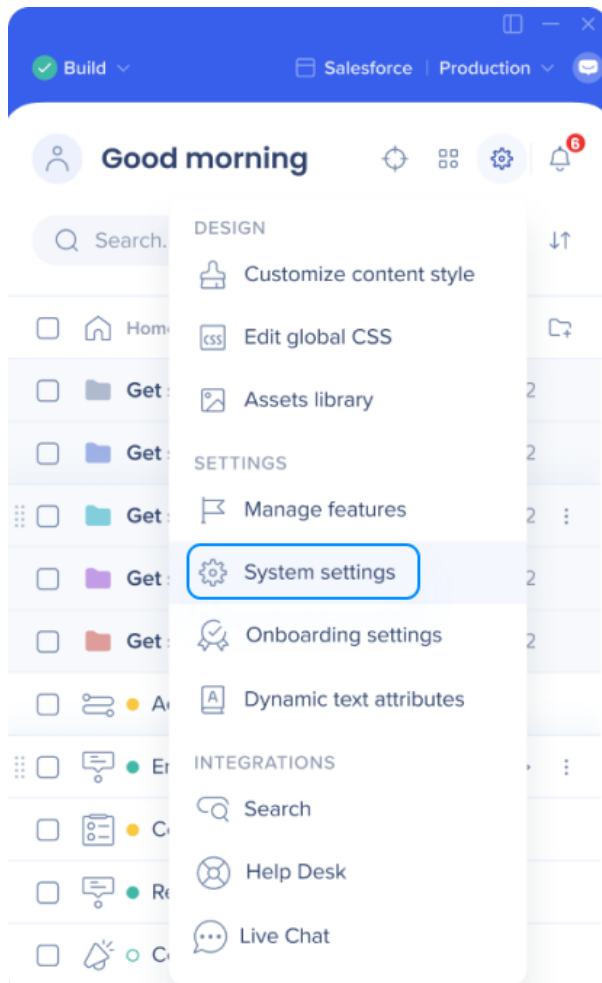
- 画面上の要素を比較したり、画面上のユーザーの日付に基づいて日付を計算するロジックルールを作成する
- ユーザーに関連するダイナミックテキストを追加することで、コンテンツをパーソナライズする

使用方法

1. エディタ設定メニューを開き、動的テキスト属性を選択します



システム設定から動的テキスト属性にアクセスすることもできます



2. 管理者の一般設定で、動的テキスト属性セクションが表示されます
3. [Manage Attributes(属性の管理)] をクリックします

General
Safe Start
Shield
User Preferences
Snippet

Analytics Properties

To display identifiable data in WalkMe Analytics (e.g. user name, role, etc.), set your preferred data properties.

☐ Name
☐ Type
☐ Role
☐ Status
☐ Info

Dynamic text attributes

Manage Attributes

WalkMe Flow Tracker Settings

Activated in Play Mode
☒

Activated in Preview Mode
☒

Accessible in Published Environment
☒

4. **[+ Add New(新規追加)]** をクリックして、目的の属性を追加します

Manage dynamic text attributes

Name	Type	Value	
ARR 10000	Text	10000	
40000 employees	jQuery	[class*='slds-form-element_readonly'] lightning	
DanaTodayDate	Date	March 22, 2023	
TextDate	Text	12/3/23	 
Date in the past	Date	March 06, 2023	
Screenshot	On-Screen Element		

[+ Add new](#)

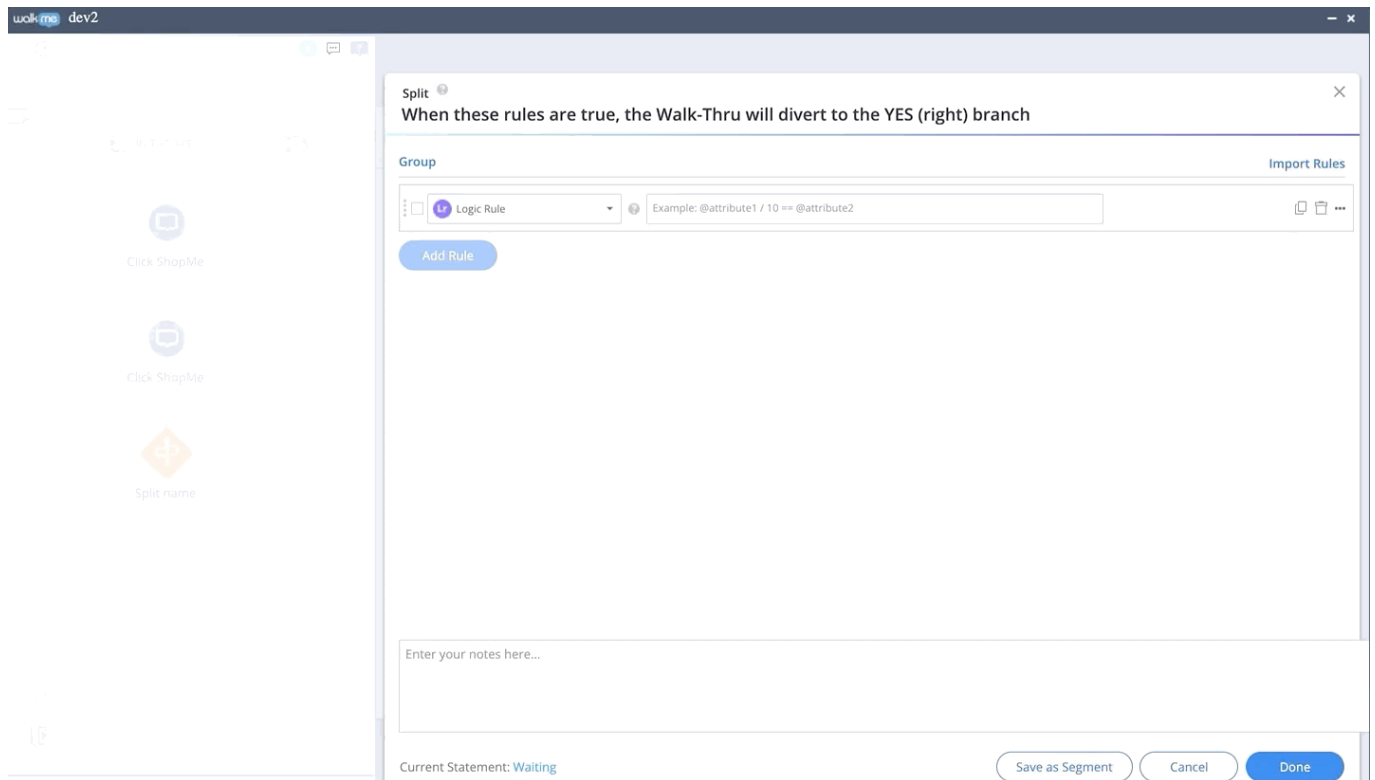
 Be advised that editing or deleting an attribute which is applied to WalkMe items may break the end-user experience

[jQuery Cheatsheet](#)

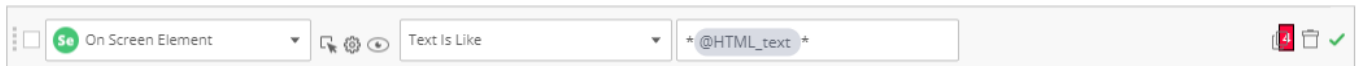
Cancel
Save

Rule Engineからの属性の追加方法

- **Logic Rule(ロジックルール)** のルールタイプを使用する場合、構築者はルールエンジンから直接新しい属性を作成したり、既存の属性を管理したりすることもできます。



- On-Screen Element (画面上エレメント)、選択したエレメント (jQueryとWorkdayサブページ、ワークレット、インボックスアイテム) のルールタイプを使用する場合、属性を使用してテキストを比較できます。

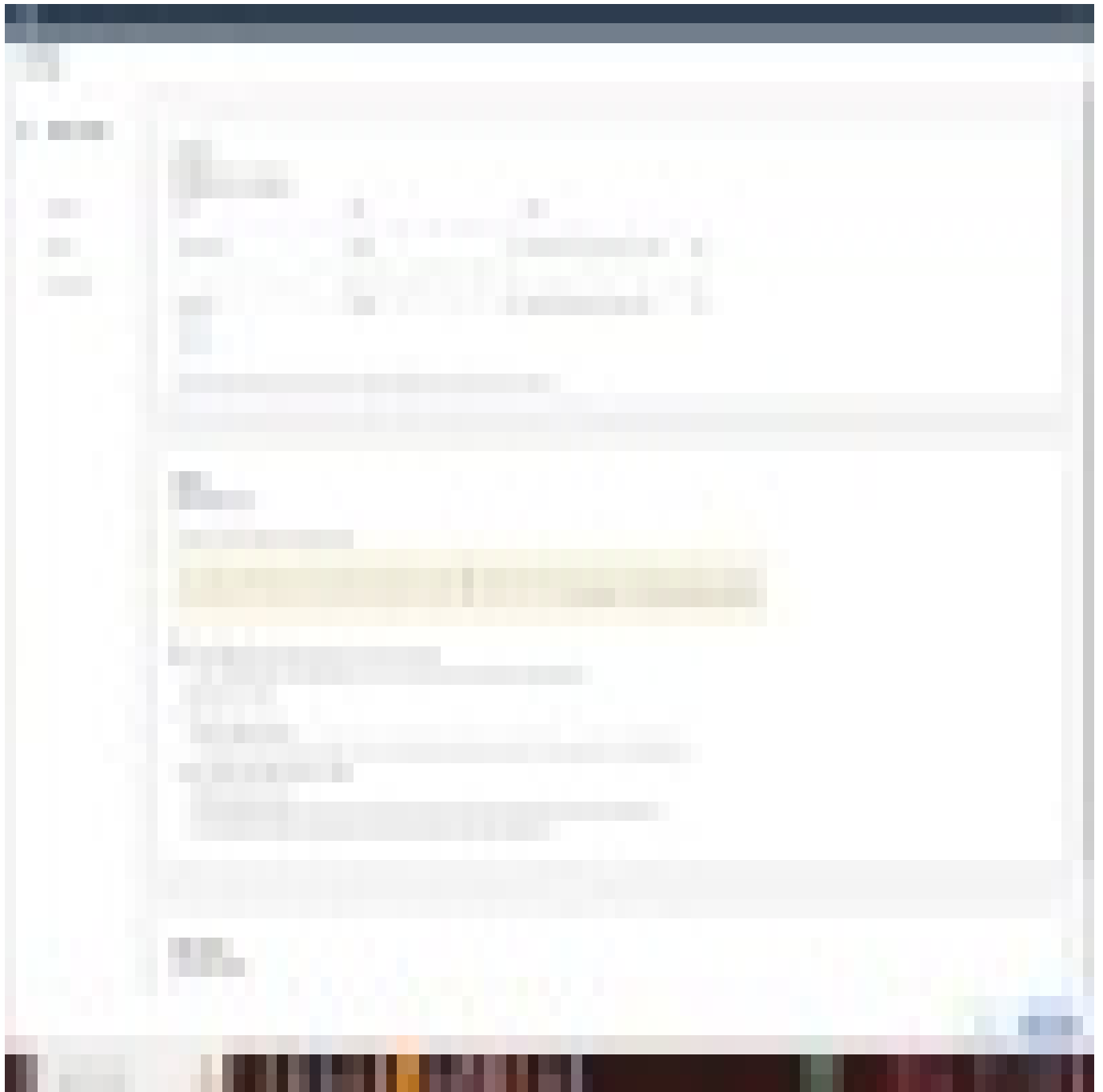


制限とサポート

- 設定できるユーザー属性の数に制限は**ありません**
- クイックプレビューは、データベース更新の失敗により、動作しない場合があります。これが生じた場合は、後ほど再度お試しください。データとシステムの設定を6時間ごとに同期させるメカニズムがあります。
- 画面上のエレメントまたはjQueryに基づく属性の場合：属性の値は、アイテムが使用している瞬間のみ、画面から「取得」されます。例：スプリットでロジックルールを使用し、OSE/jQueryに基づく属性を使用している場合、エレメントは、ロジックルールが評価されているときに画面上に存在している必要があります。

Tip Tuesday動画

日付計算に属性を使用する



[他の動画](#)をチェックして、より多くのヒントとトリックを学びましょう。

方法ガイド：属性

